

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
歴史文化が薫る有年駅周辺地区

令和元年10月

兵庫県赤穂市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	有年駅乗車客数	人/日	287	315	280	確定見込み ●	×	ありなし ●	261	R1年6月	×	定期利用客数に減少がみられた。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	定期利用者の減少がみられるが有年土地 区画整理事業の進捗に合わせて、定住人口 の増加が見込まれ定期利用者の増加が期待 される。
指標2	通学路における危険箇所率	%	22	5	5	確定見込み ●	○	ありなし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	危険箇所は減少しており事業の 効果が表れている。
指標3	歴史文化資源への来訪者数	人/月	455	555	204	確定見込み ●	×	ありなし ●	162	R1年6月	×	団体客の減少によって入館者数が 大きく減少した。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	考古館のリニューアルオープン(H 23年度)に伴う来館者の増加がおち つき来館者が減少している。
指標4						確定見込み		ありなし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定見込み		ありなし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	まちづくりイベント実施回数	回	1	/	4	確定見込み ●	/	/	4	R1年6月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	イベントが増加しており、市民参 加によるまちづくり活動の推進や地 域の魅力発信が期待される。
その他の数値指標2			/	/	/	確定見込み	/	/		H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/	/	/	確定見込み	/	/		H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 成果を持続させるために行う方策 	交通結節点機能の強化	有年土地区画整理事業の整備推進	有年駅周辺では駅自由通路や駐車場、総合案内所とともに設置されたレンタサイクルの整備が完了し、有年土地区画整理事業の推進による生活基盤整備と合わせて、周辺道路との連続性が確保され、交通結節点機能の向上と強化が図られている。	
	歴史文化遺産や自然環境の魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> SNSによる広報等を通じたイベントの告知 身近な観光施設の継続的なPRの推進 	赤穂市フェイスブックおよび広報誌、有線放送等でまちびらきイベントや朝市の開催について時機よく周知しイベント来訪者の増加に寄与した。また、散策マップ「有年Nav」の作成・配布を通じて、有年駅周辺を散策する観光客の施設や遺跡間の回遊を促進した。	
改善策 <ul style="list-style-type: none"> まちづくりの目標を達成するための改善策 残された課題・新たな課題への対応策 その他 必要な改善策 	有年駅の乗車客数の伸び悩み	有年土地区画整理事業の整備推進	有年区画整理事業の完了後は良好な住環境が整備されるため定住人口の増加が見込め、合わせて乗車客数の増加が期待される。	
	有年考古館の来館者数の伸び悩み	赤穂市と赤穂観光協会のホームページの相互連携による情報発信	赤穂市のHPより赤穂市観光協会のHPへリンクし、観光協会では地区周辺の歴史散策マップを公開しており今後の効果発現が期待される。	

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項